

青年法律家協会  
憲法フェスティバル 2015

第1部 基調報告

青年法律家協会北海道支部  
今橋直弁護士

第2部 パネルディスカッション

パネリスト

あおき  
青木

おさむ  
理 ジャーナリスト  
(元共同通信社記者)

おきのふじお  
荻野富士夫

小樽商科大学教授  
(日本近現代史専攻)

かわかみ  
川上

しろう  
詩朗

弁護士  
(日本軍「慰安婦」問題オール  
連帯ネットワーク事務局長)

戦後70年、  
過去に目を閉ざしては  
ならない

日時

2015年4月25日(土)

開始13時30分(開場13時00分)

場所

札幌市教育文化会館 講堂

札幌市中央区北1条西13丁目

◆資料代 500円

【主催】

青年法律家協会北海道支部

【お問い合わせ先】

札幌おおぞら法律事務所 弁護士 齊藤佑揮 TEL: 011-261-5715

「歴史修正主義」に立ち向かう

今年には戦後70年の節目を迎える年です。しかし、近年、従軍慰安婦報道の問題、歴代首相談話の見直し、憲法改正の動きなど、過去の歴史から目をそらし、侵略戦争を正当化しようとする、いわゆる「歴史修正主義」といわれる動きが見られるようになりました。このような動きは近隣諸国との関係を悪化させ、日本を再び悲惨な戦争の惨禍に巻き込みかねないものです。そこで、本集会では、ジャーナリストの青木理さん、荻野富士夫教授、川上詩朗弁護士をお招きし、改めて、日本の戦後70年の歴史に向き合い、歴史修正主義に立ち向かうためのお話をいただきます。